

映画の復元と 保存に関する ワークショップ 2019 IN KYOTO

Film Restoration and Preservation
Workshop 2019 in Kyoto

2006年に大阪で始まったこのワークショップは、映画をはじめとする動的映像の復元と保存に関する最新情報や今後の課題について共に考え、参加者同士のネットワークを広げ、次世代に活躍する人材を育成することを目的としています。2016年、2017年の東京開催を経て、2018年は京都にて開催、各企業、団体、専門施設における最新の状況などをご紹介します。

今年は京都府京都文化博物館を復元映画上映会場とし、京都経済センターをメイン会場に開催します。かけがえない文化遺産である映画・映像を次世代に継承し、未来の映画・映像文化をより豊かなものにするために、企業、学芸員、研究者、学生、映画ファンなど映画・映像の復元や保存に関心を持つ方々のご参加を心よりお待ちしております。

2019年11月
15日(金)/16日(土)/17日(日)

会場：

[1日目 復元映画上映]
京都府京都文化博物館

京都市中京区高倉通三条上ル東片町 623-1

京都市営地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」5番出口から徒歩3分

[2日目 実習・見学]

(1) 京都経済センター

京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町 78

京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札すぐ、

阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結

(2) 株式会社松竹撮影所、

東映株式会社京都撮影所とその周辺

集合場所：京福電鉄 嵐山本線・北野線「帷子ノ辻駅」

[3日目 講義]

京都経済センター

京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町 78

受講料：全日程 一般 9,000円/学生 4,500円

一日券 一般 3,500円/学生 1,750円

定員：復元映画上映 150名/実習・見学 166名/講義 170名



主催：
「映画の復元と保存に関するワークショップ 2019 IN KYOTO」実行委員会

主催メンバー：
京都府京都文化博物館、一般社団法人日本映画テレビ技術協会京都支部

協賛：
株式会社足柄製作所、株式会社 IMAGICA Lab.、NPO 法人映画保存協会、
共進倉庫株式会社、株式会社資料保存器材、株式会社東京光音

協力：
京都府、株式会社アルプスビクターズ、一般社団法人神戸映画保存ネットワーク、
コダック合同会社、株式会社松竹撮影所、株式会社東京現像所、
株式会社ツクリエ、東映株式会社京都撮影所、東映ラボ・テック株式会社、
日本映像アーキビストの会（仮称）呼びかけ人会、プラネット映画資料図書館、
株式会社吉岡映像

事務局：
株式会社 IMAGICA Lab. 内「映画の復元と保存に関するワークショップ
2019 IN KYOTO」実行委員会事務局

スケジュール

*時間、内容、講師等は変更することがあります。各会場へのお問い合わせはお控えください。

1日目 復元映画上映 11月15日(金) 会場: 京都府京都文化博物館 フィルムシアター

11:00~ 受付

11:30~ 開会の辞

11:40 開映 『泥の河』(1981年 監督:小栗康平、105分) * 上映後、小栗康平監督にご登壇いただきます。

15:30 開映 『夢みるように眠りたい』(1986年 監督:林海象、81分) * 上映後、林海象監督にご登壇いただきます。



小栗康平監督



『泥の河』の一場面

2日目 実習・見学 11月16日(土)

13:00~

(1) 京都経済センター 3F 会議室

1. 8mm 地域映画実習 (4名×4チーム 計16名) / 会議室 3D

家庭に残された8mm フィルムを使い、グループワークで地域映画を作成し、完成作品を上映

2. ノンフィルムの保存と修復 (15名×2回 計30名) / 会議室 3E

バラエティに富む映画関連資料(ノンフィルム)の保存に関する事例報告と簡易的な修復実習

3. ビデオテープの修復とデジタル化 (15名×2回 計30名) / 会議室 3G

多様なビデオテープの概要を理解するとともに、VHS テープのクリーニングとデジタル化を体験

4. フィルム祭! 屋台だ! 夜店だ! 縁日だ! フィルムと戯れよう! (計75名) / 会議室 3F

IMAGICA Lab.、コダック、東京現像所、吉岡映像の屋台(ブース)を回ってフィルムを体験



実習にて染色したフィルム (2018年)

(2) 株式会社松竹撮影所、東映株式会社京都撮影所とその周辺 (計15名)

太秦の撮影所を巡りながら、日本映画のいまとむかしを学ぶ秋の遠足

17:30~19:30 懇親会 (京都経済センター 3F フリースペースにて、会費 4,000 円 * 希望者のみ)



東京現像所での実習作業 (2017年)

3日目 講義 11月17日(日) 会場: 京都経済センター 6F 会議室 6C・D

10:00~ 受付

10:30~ 会場説明

10:45~ 「企業アーカイブズにおける視聴覚資料の取り組みについて」

小泉智佐子(資生堂企業資料館) 他

11:45~ 日本映像アーキビストの会(仮称)呼びかけ人会によるトークセッション

「一 映像アーカイブのための資金調達の壁を突破する!」

三好大輔(株式会社アルプスピクチャーズ)、中西美穂(大阪アーツカウンシル) 他

13:00~ 昼休憩

14:00~ 「地域における映像アーカイブの取り組み」

須田建太郎(京都府商工労働観光部ものづくり振興課)、

森脇清隆(京都府京都文化博物館)

14:30~ 「デジタル復元最新事例報告 1」

『白蛇伝』(1958年 監督: 森下泰司)

三浦和己(国立映画アーカイブ)、椎原史隆(東映ラボ・テック株式会社)

15:15~ 「デジタル復元最新事例報告 2」

『八甲田山』(1977年 監督: 森谷司郎)

木村大作(撮影監督)、山下純(株式会社東京現像所)

16:15~ 閉会の辞 (終了予定 16:30)



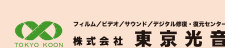
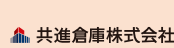
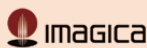
三好大輔氏



参加者の集合写真 (2017年)



一般社団法人
日本映画テレビ技術協会
MOTION PICTURE AND TELEVISION
ENGINEERING SOCIETY OF JAPAN, INC.



【お申込み期間】

2019年10月4日(金) 午前10時~

※ 定員に達し次第締め切らせていただきます。

お申込み方法については、下記の URL をご覧ください。

<http://ws2019kyoto.peatix.com>

【お問い合わせ】

〒530-0035 大阪市北区同心 1-8-14

株式会社 IMAGICA Lab. 内

「映画の復元と保存に関するワークショップ 2019 IN KYOTO」実行委員会事務局

Tel. 06-6353-2195 担当: 090-5409-8320 (鈴木)

Email: suzuki.hiromi@imagicalab.co.jp